



2024年5月9日

各位

会社名 高島株式会社
代表者 代表取締役社長 高島 幸一
(コード番号: 8007 東証プライム)
問い合わせ先 経営企画統括部長 徳本 貴久
(TEL: 03 - 5217 - 7248)

プライム市場上場維持基準への適合に関するお知らせ

当社は、2021年11月10日にプライム市場の「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」(以下、適合計画書)を、その後2023年12月14日に適合計画書の更新版を提出し、その内容について開示しております。

2024年3月31日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移

当社の2024年3月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況はその推移を含め、以下のとおりとなっており、東京証券取引所による適合判定通知を受け、これまで基準を充たしていなかった「流通株式時価総額」について基準を充たし、全ての基準に適合したことを確認いたしました。

		流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	1日平均売買代金
当社の 適合状況 及び その推移	2021年6月30日時点 1	27,185 単位	47.9 億円	59.7%	683 万円
	2022年3月31日時点 2	27,058 単位	63.4 億円	60.1%	1,206 万円 (2021年12月31日時点)
	2023年3月31日時点 1	28,236 単位	82.4 億円	63.2%	3,332 万円 (2022年12月31日時点)
	2024年3月31日時点 1	109,247 単位	143.7 億円	61.5%	7,180 万円 (2023年12月31日時点)
プライム市場 上場維持基準		20,000 単位以上	100 億円以上	35%以上	2,000 万円以上
2024年3月31日時点適合状況		適合	適合	適合	適合
当初の計画に記載した計画期間		-	2026年3月末	-	2026年3月末

1 当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況をもとに算出を行ったものです。1日平均売買代金は、東京証券取引所より受領した「上場維持基準(売買代金基準)について」に記載されている1日平均売買代金をもとに記載しています。

2 当社が算出を行ったものです。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価(2023年4月~2024年3月)

・流通株式時価総額について

当社は、2021年11月10日開示の適合計画書において、「流通株式時価総額」、「売買代金」の上場維持基準達成に向けて、投資リターンを伴う持続的な利益成長、資本配分方針、株主還元策の充実、IR体制の確立、コーポレートガバナンス・コードへの対応の5つの取組基本方針を定めました。これらの取組基本方針に従い、M&Aの実施、株式の分割、固定資産の売却、投資家コミュニケーション機会の充実、政策保有株式の縮減など、様々な取組を実施した結果、2024年3月末の株価の終値は2023年3月末の730.75円から1,276円まで上昇しました。2023年3月末から2024年3月末までの株価騰落率を見ると、東証株価指数(TOPIX)は+38.2%であったの

に対して、高島株価は+74.6%と大きくアウトパフォームしております。そして、2024年3月末の流通株式時価総額は、2023年3月末の82.4億円から143.7億円となり、上場維持基準に適合いたしました。

今後は、適合計画書の5つの取組基本方針に基づき2023年3月16日に策定した中期経営計画サステナV（バリュー）（2024年3月期～2026年3月期）[2023年12月14日に更新]を確実に実行し、資本コストや株価を意識した経営を行い、サステナ社会への適応と持続的成長の同時実現を目指していきます。

以上